

〔平成21年度 伊勢市下水道事業会計決算の概要〕

本年度の下水道事業は、汚水処理事業として平成17年度より着手した流域関連公共下水道事業の第2期事業において、汚水幹線築造及び管渠の面整備を進めるとともに、マンホールポンプ設備の機械設備工事等を行いました。また、平成27年度までを事業計画期間とした第3期事業について、平成22年3月に三重県知事の認可を受け、事業着手の準備をしました。宇治・中村特定環境保全公共下水道事業ではマンホールポンプの機械設備工事を行いました。

雨水対策事業としては、雨水管渠の築造を行い、雨水管路の整備・拡充を図るとともに、ポンプ場の流入渠築造工事等を行いました。

維持管理業務においては、汚水処理場や雨水ポンプ場の適正管理を行うとともに、供用区域の水洗化に向けた地元説明会の開催や普及啓発に努めました。また、下水道使用料の窓口・徴収等業務の民間委託も2年目となり、サービスの向上や業務の合理化を進めるとともに、下水道使用料収納率の向上を図りました。

1. 経営成績 (単位：千円)

区 分	金 額
収益的収入	2,092,163
収益的支出	2,115,921
当年度純損失()	23,758
前年度繰越欠損金()	34,661
当年度未処理欠損金()	58,419

2. 財政状態 (単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
資 産	61,373,277	負 債	618,837
固定資産	58,165,767	固定負債	18,766
流動資産	3,207,510	流動負債	600,071
		資 本 金	35,258,545
		自己資本金	5,566,386
		借入資本金	29,692,159
		剰 余 金	25,495,895
		資本剰余金	25,554,314
		欠損金()	58,419
合 計	61,373,277	合 計	61,373,277

3.業務量の概要

項 目	平成 21 年度	平成 20 年度	比 較	
			増・()減	比 率
行政区域内人口 A 人	134,049	134,870	821	99.4%
処理区域面積 ha	1,113.3	1,028.3	85.0	108.3%
污水管渠布設延長 m	299,109	279,724	19,385	106.9%
処理区域内戸数 戸	17,197	15,538	1,659	110.7%
処理区域内人口 B 人	43,920	40,087	3,833	109.6%
水洗化戸数 戸	12,604	11,137	1,467	113.2%
水洗化人口 C 人	32,022	28,500	3,522	112.4%
普及率 B / A %	32.8	29.7	3.1	-
水洗化率 C / B %	72.9	71.1	1.8	-
処理水量 D m ³ /年	4,041,400	3,495,388	546,012	115.6%
有収水量 E m ³ /年	3,883,524	3,390,595	492,929	114.5%
有収率 E / D %	96.1	97.0	0.9	-
雨水管渠布設延長 m	9,847	8,323	1,524	118.3%
ポンプ場稼働時間 H/年	1,066.0	245.6	820.4	434.0%

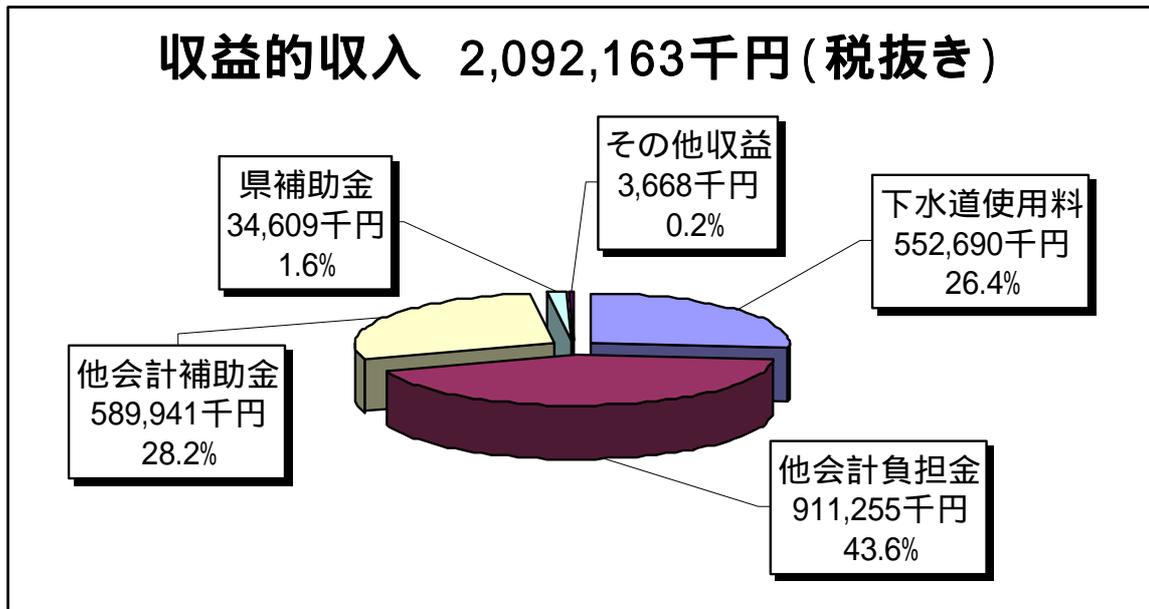
平成 21 年度の雨水管渠布設延長及びポンプ場稼働時間は平成 21 年度に流域関連公共下水道に統合した旧大湊第 2 都市下水路(一般会計所管)の数値を含む。

[下水道事業の収支]

1. 収益的収支

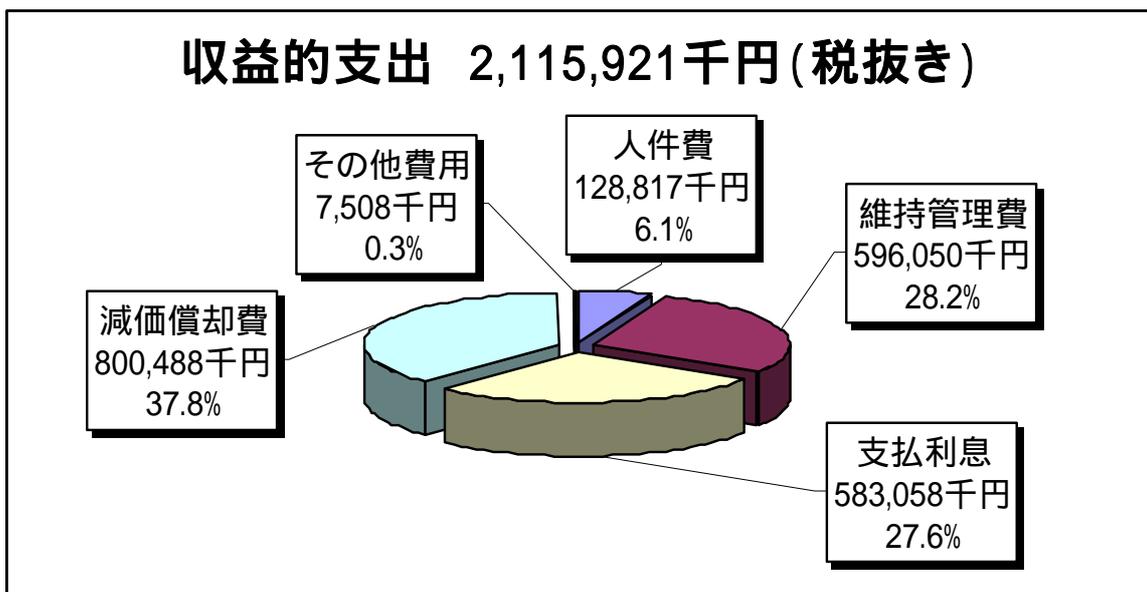
収益的収入

施設の維持管理費等下水道事業の経営に必要な経費（収益的支出）の財源。利用者に負担いただく下水道使用料や一般会計繰入金（他会計負担金、他会計補助金）県補助金等で構成しています。



収益的支出

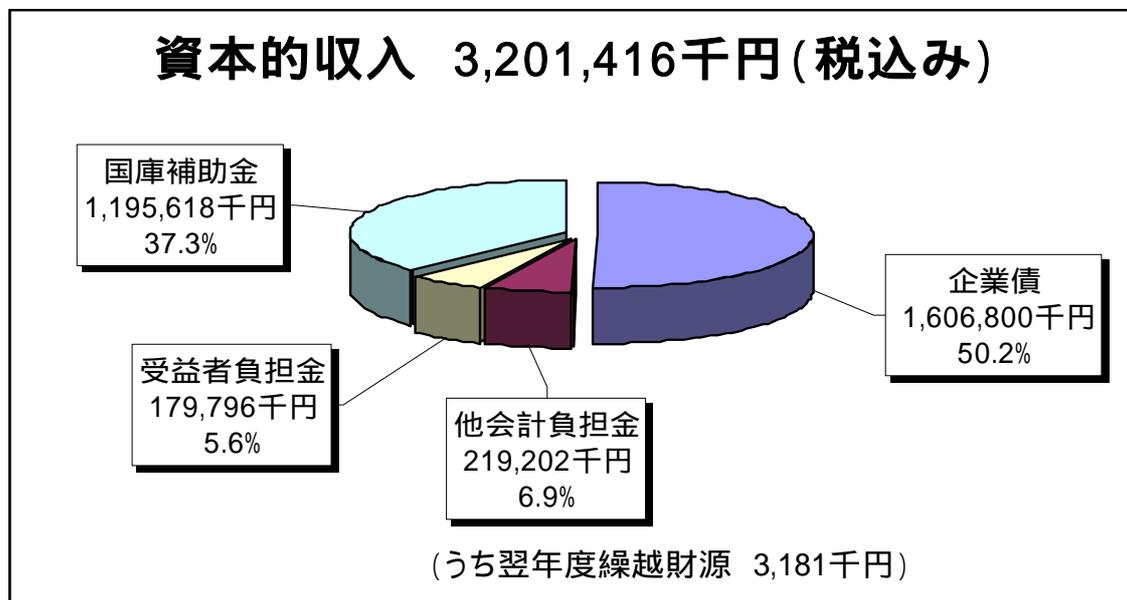
下水道使用料、一般会計繰入金等（収益的収入）を財源として、下水道事業を運営していくために必要な経費。施設の維持管理費、人件費、施設の建設等に要した借入金の支払利息、減価償却費等で構成しています。



2. 資本的収支

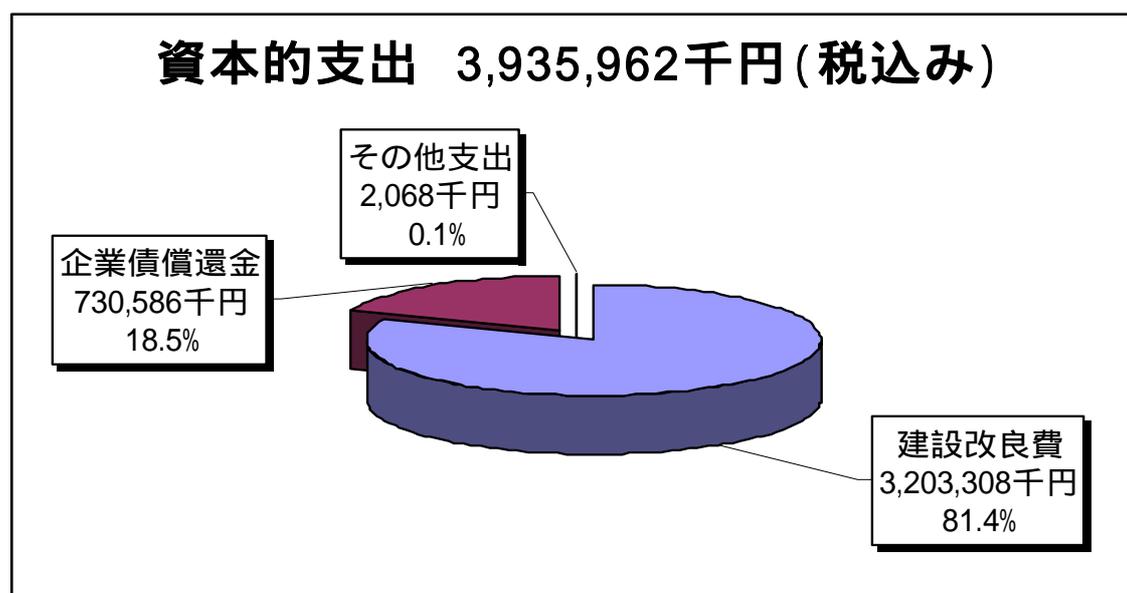
資本的収入

施設の建設改良及び建設改良にかかる企業債償還金(資本的支出)の財源。企業債、一般会計繰入金(他会計負担金)、受益者負担金、国庫補助金で構成しています。



資本的支出

企業債や国庫補助金、受益者負担金等(資本的収入)を財源として、将来の経営活動に備えて行う施設・設備の建設改良や企業債の償還にかかる事業費。建設改良費、企業債償還金等で構成しています。



資本的収入額(翌年度繰越財源 3,181千円を除く。)が資本的支出額に不足する額 737,727千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 66,277千円、繰越工事資金 12,695千円、過年度分資本的収支超過額 622,126千円、過年度分損益勘定留保資金 36,629千円で補てんしました。